

事業報告書 (令和 元 年度)

事業名 「一人の百歩より 百人の一步」プロジェクト

団体名 岡山県立高松農業高等学校「高農環境を考える会」 担当者名 坪 弘文

※活動の様子がわかる写真(データもお願いします)と説明を必ず添付してください。

1. 活動内容(日時、場所、参加対象者、人数、内容等)

①スイゲンゼニタナゴ生息環境保全事業(用水路の清掃)

5月12日(日) 8:00~	高縄手用水路	生徒7名参加
9月15日(日) 8:00~	高縄手用水路	生徒3名参加

②近隣小学校との環境交流学习

加茂小学校4年生と「見つめよう わたしたちの足守川」をテーマに環境交流学习を実施

4月17日(水)	交流学习打ち合わせ	
6月6日(木)	足守川の水質調査	生徒27名参加
6月25日(火)	水生生物について	生徒25名参加
9月19日(木)	足守川の水質調査	生徒25名参加
10月3日(木)	水生生物について	台風18号を考慮し中止
11月6日(水)	交流学习発表会・意見交換会	生徒25名参加

③公民館との連携

8月3日(土)	高松公民館「高松水辺教室」	生徒8名参加
8月4日(日)	足守公民館「お魚調査隊」	生徒2名参加
9月1日(日)	足守公民館「お魚調査隊」	雨天順延
10月12日(土)	足守公民館「お魚調査隊」	台風19号を考慮し中止

④パネル等による活動発表

10月27日(日)	高松まほろば祭り(高松城址公園)	生徒1名参加
-----------	------------------	--------

活動紹介パネル・アンケート調査

<p>2. ESD の視点を取り入れたところ、ESD の視点で見直したところ</p> <ul style="list-style-type: none">・自分で感じ、考え、行動する力 展示内容やブースのレイアウトを考え、積極的に行動することができた。 (ブース内でのアンケート、さらにブース外に足を運びイベントに参加された方へのアンケート活動・広報活動を積極的に行うことができた。)・気持ちや考えを伝えあい表現する力 加茂小学校4年生と「調べよう加茂の環境を」をテーマに、足守川の水環境調査を行うことで、お互いの考えや気持ちを交流する事ができていた。・他者と協力して物事を進める力 地域の方、専門家の方から「スイゲンゼニタナゴ」の保護や生息環境保全の方法の指導を受けた。
<p>3. 取組の成果 (参加者にどのような意識や行動の教育上の成果があったか。感想など)</p> <ul style="list-style-type: none">・スイゲンゼニタナゴを繁殖・保護することを通して、身近な環境を見つめ直すことができた。・コミュニケーションが苦手な生徒が多いが、活動に参加した生徒は活動発表やアンケート活動を通してコミュニケーションの取り方を学習できたと思う。生徒を主とした活動場面を増やしていきたいと思った。・水質調査や水生生物調査などを通して、調査の方法や調査結果をまとめ、考察する力が身に付いたと思う。・小学生に教えることで同じ目線で見つめ、考えることができた。・日常で取り組んでいる内容や結果を小学生に伝えることで、自分たちの学習が深化し、活動への理解や自信が深まった。
<p>4. 今後の課題と展望</p> <ul style="list-style-type: none">・積極的に活動内容の発表やパネル展示の場に参加した。今後は、高松地区に希少な生物がいること、高松農業高等学校が希少な生物を保護・繁殖をしていることを広範囲に発信していきたい。・地域の方や環境保全・保護活動を実施されている団体と「高農環境を考える会」の連携を図り、ネットワークを拡大し情報交換を実施したい。・夏休みなどの長期休業中を活用し「高農水辺教室」、出前講座などを定期的で開催し、多くの子どもたちに地域の自然に触れてもらいたい。

令和元年度岡山ESDプロジェクト 実施状況

高松農業高等学校「高農環境を考える会」
その1

スイゲンゼニタナゴ生息環境保全事業



5月12日(日)



9月15日(日)



5月12日(日)



9月15日(日)

公民館主催「水辺教室」



高松水辺教室(8月3日(土))



足守水辺教室(8月4日(日))

近隣小学校との環境交流学习



足守川の水質調査①



足守川の水質調査②



足守川の水質調査③



水生生物調査①



水生生物調査②



水生生物調査③



発表会・意見交換会